

2025年への対応方針

【2019年改訂版】

1. 基本情報

【2019年10月時点】

医療機関名	産科婦人科館出張佐藤病院
所在地	群馬県高崎市若松町96番地
沿革	江戸時代中期1740年ごろ高崎藩の藩医となる 明治初期 館出張佐藤病院となる 平成9年全面新築（84床） 現在に至る

2. 病床について（病床機能ごとの病床数（一般・療養））

現在	合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中等
	84 床	床	84 床	床	床	床
	平均在院日数	日	6.0 日	日	日	日
	病床稼働率	%	59.3 %	%	%	%



将来 (2025年)	合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	廃止	介護保険施設等への移行
	84 床	床	84 床	床	床	床	床

2025年に向けた病床活用の見通し	女性の生涯にわたる専門病院として、周産期医療を中心とし、婦人科領域では腹腔鏡手術緒積極的に取り組んでいく。周産期医療が集約化されるなか、今後も群馬県を中心として展開していく。 分娩数減少の中、今後病床数の減床も考慮する。
-------------------	---

3. 医療機能について

診療科目	3 科（産婦人科、麻酔科、小児科）
------	-------------------

現在	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	○ 精神疾患	在宅医療
	○ 救急	災害	へき地	○ 周産期	小児	○ その他
	「その他」の具体的な機能		婦人科良性疾患			



将来 (2025年)	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	○ 精神疾患	在宅医療
	○ 救急	災害	へき地	○ 周産期	小児	○ その他
	「その他」の具体的な機能		婦人科良性疾患			

4. 連携している医療機関について

主な紹介元医療機関	矢崎医院	岸産婦人科医院	こすもレディースクリニック
主な紹介先医療機関	群馬県立小児医療センター	高崎総合医療センター	群馬大学附属病院

5. 当院の特徴について

特徴的な 女性のサポート	女性の生涯にわたる専門病院として、周産期医療を中心に、思春期から更年期まで、すべての女性の健康をサポートしている。また、栄養療法など予防医学面からのサポートも積極的に行い、プレコンセプションケア（妊娠しやすい体づくり）に注力している。
特徴的な 周産期医療と最新医療	年間分娩数は約1,500件あり、群馬県の約10%となる。高崎市を中心に群馬県内、埼玉県、長野県なども医療圏としている。また、婦人科良性疾患においては腹腔鏡手術を積極的に行っている。

6. 現状と今後の方針等

当院の現状	<ul style="list-style-type: none"> • すべての女性を健康に美しくすべく、スタッフによる温かみのある看護とサービスとともに最新医学を取り入れた質の高い医療を提供している。 • 周産期医療を中心に年間分娩数約1,500件 • 栄養療法を中心に、予防医学にも力を入れており、プレコンセプションケアを展開している。
当院の未来像	<ul style="list-style-type: none"> • 周産期医療の集約化に伴い、群馬県周産期医療の中心として地域医療に貢献していく。 • 周産期だけでなく、思春期や更年期など女性の生涯にわたる専門病院として貢献していく。 • 予防医学を取り入れたプレコンセプションケアを中心に、医療だけでなく、より良い社会づくりにも貢献していく。 • SDGs（持続可能な開発目標）の達成に貢献する活動に取り組み、次世代が健康に活躍できる社会の実現を目指します。
その他 (県民・受診者へのメッセージ等)	<ul style="list-style-type: none"> • 女性の生涯にわたる専門病院として、すべての女性が健康で美しくなっていくために、スタッフによる温かみのある看護とサービスとともに最新医学を取り入れた質の高い医療を提供していきます。 • 予防医学を取り入れたプレコンセプションケアを中心に、医療だけでなく、より良い社会づくりにも貢献していきます。 • 理念・基本方針のもと、SDGs（持続可能な開発目標）の達成に貢献する活動に取り組み、次世代が健康に活躍できる社会の実現を目指します。